

技術概要書（様式）

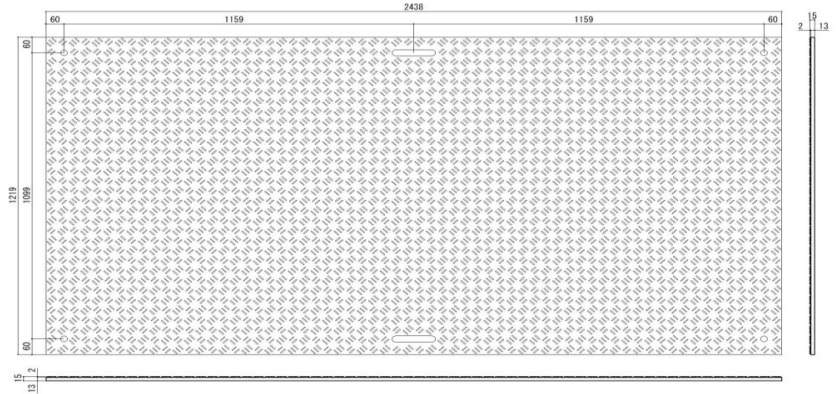
※別紙2

技術分類	安全 防災 環境 <input checked="" type="radio"/> コスト ICT 品質 <span style="color: red;">（該当する分類に○を付けてください）</span>		
技術名称	ウッドプラスチック製敷き板	担当部署	営業部
NETIS登録番号		担当者	山内大輔
社名等	株式会社ウッドプラスチックテク	電話番号	03-5844-3366
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>工事現場の養生には、敷き鉄板が用いられておりますが、敷き鉄板は重量が重く、重機が必要であり、運搬費、設置費、作業の安全性に課題があります。また、合板は水に弱く腐ってしまい廃棄物が発生するという課題がありました。これに対応して、プラスチック製の養生用板が登場していますが、価格が高いという課題がありました。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>ウッドプラスチック製敷き板（商品名「Wボード」）は、木質繊維とプラスチックの複合材料であるウッドプラスチックを原材料とする敷き板です。1枚あたりの重量が40kgと軽量であり、重機なしで人力での設置が可能です。</p> <p>3. 技術の効果</p> <p>軽量のため、施工時間の短縮や、熟練作業員不足、敷き板運搬費の削減にもつながります。また、木質繊維は、住宅用の製材工場の副産物（端材）を原材料として利用しているため、プラスチック製品よりも価格を低減しています。</p> <p>環境負荷の点でも、鉄製、プラスチック製の養生板よりも、二酸化炭素排出量を削減できます。さらに、製品使用需要の間、木材に含まれる炭素を地上に固定化する効果があります。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事現場 舗装道路との境界面保護</li> <li>・芝生養生</li> <li>・仮設通路の轍(わだち)抑制</li> <li>・臨時・仮設駐車場・資材置き場養生</li> </ul> <p>敷き板の下に空洞がある場合や、足が沈みこむほど軟弱な地面では、敷板がたわみ、沈み込む危険性があります。下地を均し、地耐力を確保してからご利用ください。</p> <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関 0 件（九州 0件、九州以外 0件）  自治体 3件（九州 0件、九州以外 3件）  民間 1 件（九州 0件、九州以外 1件）</p>		

6. 写真・図・表



製品外観



製品寸法 (1219 × 2438 × 15mm)



表面(滑り止め加工)



使用例: 芝生養生



使用例: 工事現場入り口養生



使用例: 仮設駐車場



使用例: 仮設通路